

時間重み係数(CPDF)と CPD 単位の算出方法

教育形態	番号	プログラム内容	CPDF×単位	CPD計算例		備考
				仮定値	CPD単位	
i. 講習会・ 研修会 等への参	i 1	講習会、研修会等への参加	1×時間	7時間出席	7	
	i 2	講演会、シンポジウム等への参加				
	i 3	各種委員会への参加				
	i 4	地学巡検、現場見学会等への参加(報告義務のあるもの)	10×日	2日間出席	20	
ii. 論文等の 発表	ii 1	口頭発表(協議会が認める学協会等での発表)	0.4×分	15分発表	6	
	ii 2	口頭発表(前記以外での発表)	0.2×分	15分発表	3	
	ii 3	論文発表(学術雑誌等への査読付き論文発表)	40×編	1編執筆	40	
	ii 4	論文発表(学術雑誌等への査読付き論文発表) [共著]	20×編	1編執筆	20	
	ii 5	論文発表(一般論文、総説等)	10×編	1編執筆	10	
	ii 6	論文発表(一般論文、総説等) [共著]	5×編	1編執筆	5	
	ii 7	地質技術者に役立つ技術図書等(標準類含)の執筆。単行本含	1×頁	6頁執筆	6	
iii. 企業内研 修	iii 1	企業内研修およびOJT	1×時間	3時間出席	3	最大10
	iii 2	大学、研究機関(企業を含む)における研究開発・ 技術業務への参加				
iv. 技術指導	iv 1	講習会等の講師	3×時間	2時間出席	6	
	iv 2	社内研修会等の講師	2×時間	2時間出席	4	
	iv 3	論文等の査読(学協会等から依頼のあるもの)	20×編	3編査読	60	
v. 業務経験	v 1	学協会や発注者の表彰を受けた業務等	20×件	1件表彰	20	
	v 2	所属長が優れた成果と認めたもの	10×件	1件認定	10	
	v 3	特許取得(発明者に限る)	40×件	1件認可	40	
	v 4	現場管理者、主任技術者としての現場経験	1×件	10件認可	10	最大10
vi. その他	vi 1	技術委員会等への出席(議長・委員長の場合)	2×時間	2時間出席	4	
	vi 2	技術委員会等への出席(委員・幹事の場合)	1×時間	2時間出席	2	
	vi 3	自己学習(学会誌及び協会誌読書、技術資料、実務教育等)	0.5×時間	2時間実施	1	最大10
	vi 4	技術資格の取得	20×取得数	1種類取得	20	
	vi 5	災害調査、研究調査等への参加	20×箇所	1箇所参加	20	
	vi 6	国際機関への技術協力(議長・委員長)	20×会議	1会議出席	20	
	vi 7	国際機関への技術協力(幹事・委員)	10×会議	1会議出席	10	
	vi 8	地域活動への参加	20×箇所	1箇所参加	20	
	vi 9	エコツアー、ジオツアーへの参加(報告義務のないもの)	5×日	2日間出席	10	
		上記以外で協議会がCPDと認めるもの	他に照らして適宜判断する			